

# 会 議 録

会議の名称	中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）の修正案について 市民説明会
日時	平成 28 年 5 月 29 日(日) 午後 3 時 00 分～午後 3 時 20 分
会場	中野市立平野小学校体育館
出席者等	<ul style="list-style-type: none"><li>・参加者 9 人</li><li>・教育委員会出席者 8 人 教育長、教育委員 2 人 学校教育課長補佐、施設係長、事務局 3 名</li><li>・報道機関 なし</li></ul>
次第	<ol style="list-style-type: none"><li>1 開会</li><li>2 あいさつ</li><li>3 基本方針（案）修正案について</li><li>4 質疑</li><li>5 閉会</li></ol>
その他	添付資料：基本方針（案）修正案 発言内容は別紙のとおり

(別紙)

中野市立小学校及び中学校適正規模等基本方針（案）の修正案について市民説明会

日時 平成 28 年 5 月 29 日（日）  
午後 3 時 00 分～午後 3 時 20 分  
会場 中野市立平野小学校体育館

1 開会（PM3:00）

- ・進行：課長補佐

2 あいさつ

- ・教育長あいさつ

3 基本方針（案）について

- ・課長補佐から資料の説明

4 質疑

**意見**

- この内容については教育的には何も問題ないと思います。日野、高丘については今の時点では全く白紙という認識でよろしいでしょうか。

**回答**

- お配りしました資料の裏に書いてございますが、今後人口が減少し、子どもの数も減ってくるのが予想されております。日野小学校、高丘小学校はこういった児童の推移を見守って、少人数になってきた時あるいは単級でこういうところが不都合があって学校運営で困るよというような声が出てきた場合に、その時点で改めて統合について検討するというところでございますので全くの白紙という意味ではございません。

**意見**

- 前回示されたスケジュールで平野、高丘を統合して新しい校舎はまだ未定ですよという説明が行われましたが、そのことが白紙に戻ったのかという質問をしたつもりなのですが。統合するという方針は変わらないのだけれども時期は未定のままで、高丘小学校で学校の運営上なりクラス運営上で問題が出る時期まで延期しますよということなののでしょうか。

**回答**

- そういう意味でございます。

**意見**

- そうすれば、いずれにしても高丘と平野が統合するという基本的な考え方は変わらないという理解でよろしいでしょうか。

**回答**

- それもその通りでございます。

**意見**

- そうすると前回も指摘されていたとおり学校をどうするのか、平野小学校の校舎を使うのか、あるいは高丘小学校の校舎を使うのか、という問題もいずれ統合を前提に考えていくとすれば、校舎の問題はぜひ事務方のほうで、時期がきた時にどういう風にするのかということも含めて検討は進めてもらいたいと思います。その時になってまたどっちの校舎を使うあっちこっちだといって、中野市は決して財政豊かではないですし、これから市役所の庁舎も新設しなければならないでしょうし、更に市民会館の問題もあって財政的には非常に大きなお金がかかることが想定されています。飯山市の下水道会計が財政に問題あるというような新聞の記事を拝見したのですが、中野市もいまだに平成 26 年度ベースの市の決算書類を見させてもらったのですけれど、やはり一般会計から 10 億円近い繰入をしています。このように、お金にそんなに余裕があるわけではないと私は思っています。そういうわけで、校舎の問題ですが、基本的には、やはり私は平野の人間ですから児童数が大勢いる方の地区に校舎があってしかるべきだという認識を持っております。そうなると高丘地区の皆様の理解をいかにして得るかという努力を教育委員さんを含めて関係者の皆さん方にはしてもらわないと。そうでないと新しい校舎をどこかに作れと言われてたって、相当な何十億というお金がかかるわけですからそこら辺を見据えて、統合するというのであれば、もしとかならとかの表現ではなくて、統合はいずれするのだよというメッセージを明確に出していただきたい。保護者の問題もその時に蜂の巣を突っついたようなワイワイならないような方針というのを必ず持ってってもらいたいと思います。前から指摘されていますように、平野小学校の校舎の下の面積も思ったよりもそんなに広い場所でないのは重々承知しております。ではどうするのかという場合になった時に、将来的に人口が減って行って、学校運営に支障がでるまで待つというのも一つの選択肢だと思うのですけれども、いずれにしても校舎問題がその時になって大きな問題になってこじれないような対応だけはぜひ検討して行ってほしいと思います。

**回答**

- 今おっしゃるように中野市の財政は厳しいことは事実でございます。私共、当初から出来るだけお金の負担をかけないように財政を圧迫しないように、新しい校舎を建てるのではなくて既存の施設を使っていくということで基本は進んでおります。
- 場所については、平野小に来るのが当然だというご意見もあれば、高丘地区の皆さんにすれば、1 回目の説明会の時から平野に行くのは如何なものかというご意見が圧倒的でございますので、これからご理解いただけるように進めてまいりたいと考えています。

5 閉会 (3 : 20)